

# 夢 塾 だ よ り

## ～ 合 格 発 表 ～ (第9号)

平成30年3月15日

県立高校の合格発表がありました。塾生の5人が15の春の試練を突破し、全員が晴れて第一志望校に合格しました。自己採点の結果、思いもしない不出来な点数で泣きだし不合格を覚悟したSさん。お母さんも我が子に声がかかけられず、暗く重たい日が続いたでしょうね。R君は学校での採点でいい点数がとれたとの報告があるものの私は彼の転記ミスを心配。Uさんは250点を越えたとの報告で一ひと安心。H君は入塾以来伸び続けてきたのでいけるかなと。Nさんも自己採点では低い点数だったけれども無事合格。高校入試は多くの中学生にとって人生初の大きな体験、「卒業式には、泣かなかったが子が合格発表の日は泣いた」と、親御さんからの嬉しいメールもありました。合格発表の日は一生涯の中でも特に思い出に残るものです。5人の皆さん、ご両親、そしておじいちゃん、おばあちゃん合格おめでとう。

さて、沖縄県では県立高校の卒業式は毎年、3月1日です。先日那覇国際高校の18回目の卒業式に臨席して、3年前に入学の許可をした生徒の卒業を間近で見ることができ子供たちの成長に目頭を熱くしました。中でも2年間「夢塾」に通い続けてくれた杉本結菜さん、12年間、無遅刻・無欠席の皆勤賞により、壇上で与座校長先生から賞状をもらいました。素晴らしいことです。彼女は医療系の大学に進み、沖縄の地域医療のために尽くしたいとの抱負を述べています。琉球新報に載った記事を紹介します。



加藤諦三さんの言葉です。「地道な努力をする習慣を身につければ、運は必ず強くなる。時間をかけて万里の長城を築くように生きることによって運は必ず強くなる。『することが見つからない』と悩む人は、小さなことの一つ一つに地道な努力をしない。楽をして偉大になろうとする。「あの人は運が強い」と人を羨む人は、物事には段階があることを認めない」 地道に努力しての皆勤賞、杉本さん立派です。